



「サステン」SDGs 未来へ続くかけ橋

第4話 オルハンの夢



4 質の高い教育をみんなに



質の高い教育をみんなに

世界では6歳から11歳の子どもの約6700万人※が学校に通っていません。紛争や貧困が原因により、学校が壊されていたり、学校に通うお金がなかったり、学校が遠い場所にしかないからという理由があげられます。※2021年時点

SDGsクイズ 01

答え 2

物語に登場した少年オルハンが学校に通えていない理由は何だったでしょうか？



- ① 学校に通うお金がなかったから
- ② 学校が爆撃で壊されてしまったから
- ③ 先生が誰もいなくなってしまったから

SDGsクイズ 02

答え 3

世界の15歳以上の若者で、基本的な読み書きと計算ができない人はどれくらいいるでしょうか？



- ① 20人に1人ができない
- ② 13人に1人ができない
- ③ 6人に1人ができない

SDGsクイズ 03

答え 1

先生を教育する仕組みがない場合、どんなことが起きてしまうのが問題とされているのでしょうか？

- ① 生徒に教える知識がバラバラになる
- ② 生徒に対するえこひいきが発生する
- ③ 生徒が先生を信頼しなくなる

SDGsクイズ 04

答え 3

世界では先生になろうとする人が少ない地域があります。

それはなぜでしょうか？



- ① 生徒の態度がひどくて耐えられないから
- ② 保護者と先生の関係が悪いから
- ③ 先生としての給料が少なすぎるから

SDGsクイズ 05

答え 2

途上国の学校には、子どもたちに必要なものが3つあると言われています。1つ目は建物、2つ目は先生。では、3つ目は何が必要でしょうか？

- ① 体育館が必要
- ② 給食が必要
- ③ PTAが必要

SDGsクイズ 06

答え 1

先進国では、家の収入によって学力に開きが出るのが分かっていますが、収入が高い家でも不登校になる子どもがいます。それはなぜでしょうか？

- ① イジメや学校の授業についていけないから
- ② 勉強が必要ないと思ってしまうから
- ③ 学校自体が必要ないと思ってしまうから

質の高い教育を、世界中の子どもたちが受けられるようにするには、どうすればいいでしょうか？また、あなた自身ができることについても考えてみよう！

学校の建物を壊してしまう戦争をなくすこと。みんなが同じ教育を受けら

れる仕組みを整えること。自分ができること：不登校の子やイジメられて

いる子が近くにいたら声をかけてみる



ココとシラバスのヒント！

世界規模で出来ることと個人で出来ることには違いがあるよ！まずは、なぜ学校に通えなくなっているのかを考えて、そこから解決策を考えてみよう！



SDGsが学べる教育アニメ
「サステン」公式サイト

<https://linkwith-sdgs.com/sustainable-change/>

サステン
公式
Youtube



つながる、ひろがるSDGs
Link with SDGs